

令和6年度広島県カーボンリサイクル関連技術研究開発支援業務

企画提案書作成要領

広島県が実施する「令和6年度広島県カーボンリサイクル関連技術研究開発支援業務」（以下「本業務」という。）に関し、公募型プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は、次のとおりとする。

なお、企画提案書の作成に当たっては、本業務の公告、公募型プロポーザル説明書及び本業務仕様書に基づき、この作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 企画提案時の提出書類（各正本1部、副本7部）

- ① 本業務企画提案申込書（様式①）
- ② 本業務企画提案書（様式②）
- ③ 実施スケジュール（様式③）
- ④ 見積内訳書（様式④）

2 作成要領

- ① 用紙は、原則A4版両面使用とし、縦置き横書き（横綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。
- ② ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。
- ③ 審査の公正を期すため、企画提案書の副本7部には、法人名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示をしないこと。なお、業務の実施体制図などには、プロポーザル参加者名を「当法人」として記載すること。

令和6年度広島県カーボンリサイクル関連技術研究開発支援業務
公募型プロポーザル選定委員会審査に係る評価基準

審査項目	審査基準	評価点
1 遂行能力 (係数1)	(1) 大学研究者やスタートアップ等の支援対象について、各主体のシーズや、ニーズに対する幅広い知見を有している。	6
	(2) カーボンリサイクル関連技術の実証先や連携先となり得る県内企業・団体等との関係性が構築できている。	6
	(3) 専門性の高い人材活用や最新の動向を把握する有効な手段を有している。	6
	(4) 自社若しくは、自社の支援による外部資金獲得の実績やノウハウを有している。	6
2 企画提案 (係数2)	(1) 具体性があり、高い効果が期待できる提案となっている。	12
	(2) 採択者や県内企業を中心に魅力を感じるイベント活動が提案されている。	12
3 実施体制等 (係数2)	○ スタッフの配置や従事時間等の業務実施体制が適切で、実施スケジュールにも無理がない内容となっている。	12
合計点数		60

(評価点の配点基準)

評価	非常に優れている	優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている
点数	6	5	4	3	2	1